

1 町の概要

位 置 (美浜町役場)

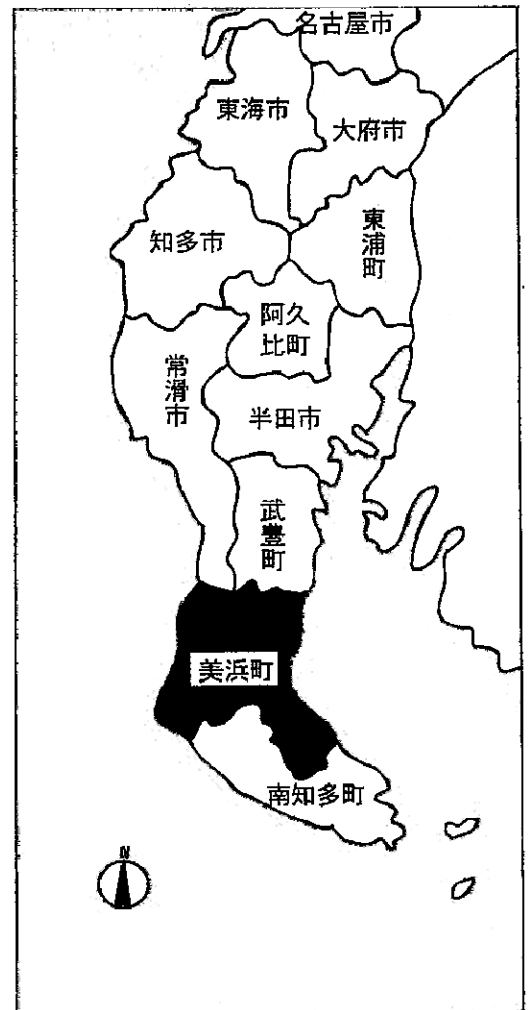
- ◇ 北緯 34度46分
- ◇ 東経 136度55分

広 さ

- ◇ 東西 6.5 km
- ◇ 南北 9.5 km
- ◇ 面積 46.39k m²

都市計画用途地域

- ◇ 第一種低層住居専用地域 5.9ha
- ◇ 第二種低層住居専用地域 168 ha
- ◇ 第一種住居地域 276 ha
- ◇ 第二種住居地域 10 ha
- ◇ 近隣商業地域 21 ha
- ◇ 商業地域 7.0ha
- ◇ 準工業地域 12 ha
- ◇ 工業地域 17 ha
- 合 計 516.9ha



沿 革

本町は昭和30年4月1日、隣接の河和・野間両町が合併して美浜町として発足し、その後昭和32年3月31日に小鈴谷町の一部の上野間地区を合併し、現在の美浜町となりました。

地 勢

本町は知多半島の南部に位置し、東は知多湾、西は伊勢湾に面し、北は常滑市及び武豊町に、南は南知多町に隣接しています。中央部には南北に知多丘陵が小丘起伏し、これにより東西両海岸に向って平地が形成されています。

概 要

温暖な気候と両海岸の美しい砂浜は海水浴場として、また天然記念物「鶉の山鶉繁殖地」を始め、源義朝の悲惨な最期の地「野間大坊」、鎖国日本に米船モリソン号渡航の因をなした「和訳聖書発祥の碑」、時志観音、杉本美術館、南知多ビーチランドなど三河湾国定公園内には数多くの観光資源があり、四季を通じて訪れる観光客で活況を呈しています。

産業分野では、ノリ養殖・みかん・米作・畜産などの地場産業に加え、ハウスマカン・キウイフルーツ・花木などの施設作物などが生産され、鋳物砂関連産業やえびせんべい、水あめ・コーンスターチ工場などもあります。特に工場見学しながら買い物もできるえびせんべいの里や、食と健康の館、ナチュラル村、自然野菜を中心に販売しているジョイフルファーム鶉の池、海の幸が楽しめる魚太郎など、観光客にも人気の施設が多数あります。